

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(省令で定める基準単位数を満たす単位分科目のみ抜粋)

学校名：学校法人三幸学園 札幌ビューティーアート専門学校

学科名：美容科（2年制）

授業科目名	単位数
保健 I	1
美容実習 I -A	3
美容実習 I -B	3
合計	7

## シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	保健Ⅰ		
必修選択	必修	(学則表記)	保健Ⅰ		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	美容科（2年制）	1	30
使用教材	保健Ⅰ		出版社	社）日本理容美容教育センター	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	適切な美容を行うために人体の保健と皮膚科学を解剖学的ならびに生理学的に理解し、「美容実習」および「美容の物理化学」と関連させながら知識の習得する。				
到達目標	人体の基礎知識の習得を図ることによって安全で衛生的な美容の施術を実践できる能力を育て、施術依頼者からの質問にも十分に説明できる。				
評価基準	テスト：50% 小テスト：30% 授業態度：20%				
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者				
関連資格	美容師国家資格				
関連科目	保健Ⅱ				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	石山広美他1名	実務経験	○		
実務内容	看護師として、循環器内科、脳神経外科、救急外来等勤務。現在、保健・皮膚学・生理学の講師として専門学校に勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	第1章/頭部、顔部、頸部の体表解剖学	1項 人体各部の名称
2	第1章/頭部、顔部、頸部の体表解剖学	2項 頭部、顔部、頸部の体表解剖学
3	第2章/骨格器系	1項 骨の種類と構造 2項 骨の連結
4	第2章/骨格器系	3項 骨格器系とのはたらき
5	第3章/筋系	1項 筋の種類とその特徴 2項 主な骨格筋とのはたらき

6	第3章/筋系	3項 表情筋と表情運動
7	まとめ	まとめを行う
8	解説	振り返り・解説
9	第4章/神経系	1項 神経系の成り立ち
10	第4章/神経系	2項 中枢神経とそのはたらき 3項 末梢神経とそのはたらき
11	第5章/感覚器系	1項 視覚 / 2項 聴覚 / 3項 平衡感覚
12	第5章/感覚器系	4項 味覚 / 5項 嗅覚 / 6項 皮膚感覚
13	まとめ	まとめを行う
14	解説	振り返り・解説
15	総まとめ	総まとめを行う
16	第6章/血液と免疫系	1項 血液のあらまし
17	第6章/血液と免疫系	2項 免疫のあらまし 3項アレルギー
18	第7章/循環器系	1項 心臓のあらまし 2項 血液循環のしくみ
19	第7章/循環器系	3項 血液の循環経路
20	第7章/循環器系	4項 リンパ管系の仕組みとはたらき
21	第6章・第7章振り返り	6章、7章の振り返り、要点解説
22	まとめ	まとめを行う
23	解説	振り返り・解説
24	第8章/呼吸器系	1項 呼吸器系のあらまし 2項 気道

25	第8章/呼吸器系	3項 肺の仕組みとガス交換 4項 呼吸運動
26	第9章/消化器系	1項 消化器系のあらまし 2項 消化管の仕組み
27	第9章/消化器系	3項 消化管のはたらき 4項 消化管と物質代謝
28	まとめ	まとめを行う
29	解説	振り返り・解説
30	総まとめ	総まとめを行う

## シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	実技	科目名	美容実習Ⅰ - A		
必修選択	必修	(学則表記)	美容実習Ⅰ - A		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	美容科（2年制）	3	90
使用教材	ワインディング教材一式 衛生教材一式 改正美容師実技試験課題 衛生と技術の解説 三幸学園オリジナル実技マニュアル VR		出版社	公益財団法人 理容師美容師試験研修センター	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	美容師国家試験第2課題ワインディング技術について基礎を理解し習得する				
到達目標	美容師国家試験第2課題ワインディング技術の基礎知識及び国家試験合格基準を目指す				
評価基準	総まとめ40% まとめ30% 提出物20% 授業態度10%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席が総時間数の5分の4以上ある者</li> <li>・成績評価が2以上の者</li> </ul>				
関連資格	美容師国家資格（実技）				
関連科目	美容技術理論Ⅰ・美容実習Ⅰ - E				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	渋谷久美子他	実務経験	○		
実務内容	美容室で美容師として勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	新入生オリエンテーション	授業目的、評価基準、授業ルール説明、教材確認（道具名称・扱い方・管理方法）、机上セッティング、ウィッグの取り扱い、コームワーク、縦スライス、横スライス、二重ゴム、分け取り、姿勢、体の使い方、構成習得、国家試験衛生
2	ワインディング	コームワーク、縦スライス、横スライス、二重ゴム、分け取り、ブロッキング構成習得、復習強化、姿勢、体の使い方、ブロッキング計測15分
3	ワインディング	ブロッキング構成習得、復習、強化、ブロッキング計測15分～13分、センター導入 上巻き導入、姿勢・体の使い方・目線・立ち位置
4	ワインディング	ブロッキング構成、計測13分～10分、センター導入、上巻き復習・下巻き導入
5	ワインディング	ブロッキング構成、計測10分、上巻き、下巻き、センター巻き、復習、強化

6	ワインディング まとめ	ブロッキングまとめを実施する 計測 10分、コームで取るブロッキング（12ブロック）導入 計測 15～13分、センター強化、（センター15分）計測 1本60秒、フロント導入、構成
7	ワインディング	ブロッキング（コーム、12ブロック）計測 10分、センター強化、（センター15分）計測 1本 60秒 フロント復習、強化、右バックサイド～ネープ導入
8	ワインディング	ブロッキング（コーム、12ブロック）計測 10～8分、センター強化、（計測センター12分～ 13分）計測 1本約50秒、フロント、右バックサイド復習、強化、右サイド導入
9	ワインディング	ブロッキング（コーム、9ブロック）計測 8～6分、（センター計測 11分～12分）計測 1本約 45秒、フロント、両バックサイド～ネープ復習、強化、サイド復習
10	ワインディング	ブロッキング（コーム、9ブロック）計測 6～5分、（センター計測 10分～11分）計測 1本約 40秒、フロント、両バックサイド～ネープ強化、サイド復習
11	ワインディング	ブロッキング（コーム、9ブロック）計測 5～4分、（センター計測 10分～11分）計測 1本約 40秒、フロント、右サイド復習、左バックサイド～ネープ導入
12	ワインディング	ブロッキング（コーム、9ブロック）計測 4～3分、（センター計測 9分～10分）計測 1本約 3 5秒 フロント、右サイド復習、左バックサイド～ネープ復習、サイド導入
13	ワインディング	ブロッキング（コーム、9ブロック）計測 4～3分、（センター計測 9分～10分） 計測 1本約 35秒全頭復習、左サイド復習、強化
14	ワインディング 総まとめ	ワインディング総まとめを実施する 計測ブロッキング（コーム、9ブロック）4分 全頭巻き 35分
15	総合授業	前期振り返り

## シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	実技	科目名	美容実習 I - B		
必修選択	必修	(学則表記)	美容実習 I - B		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	美容科（2年制）	3	90
使用教材	シャンプー教材一式 美容技術理論 I ・ VR コンテンツ		出版社	公益財団法人 理容師美容師試験研修センター ユアサポート	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	シャンプーイングの目的と頭皮毛髪の基本的知識を習得し、施術内容によるシャンプーイングの違いを知る				
到達目標	シャンプーイングの目的を理解しシャンプー技術のプロセスを身に付ける				
評価基準	シャンプー：総まとめ25% まとめ15% 授業態度10% 各校フリー：総まとめ25% まとめ15% 授業態度10%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席が総時間数の5分の4以上ある者</li> <li>・成績評価が2以上の者</li> </ul>				
関連資格					
関連科目	美容技術理論 I				
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則、この科目は対面授業形式にて実施する。</li> <li>・この科目は「シャンプーイング」「各校フリー」の2領域に大別されるため、以下「各回の展開」は、領域別に記載する。</li> </ul>				
担当教員	山下真奈他	実務経験	○		
実務内容	トータルビューティーサロンにて勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	新入生オリエンテーション	授業目的、評価基準、授業ルール説明、教材確認（道具名称・扱い方・管理方法） シャンプー台の利用の仕方、シャンプー知識
2	シャンプーイング	ブラッシング、シャワーヘッドの使用法、シャンプープロセスの理解・
3	シャンプーイング	シャンプーのプロセスの復習

4	シャンプーイング	プレシャンプー
5	シャンプーイング	シャンプー手順 1シャンプー
6	シャンプーイング	1シャンプー、リンス、コンディショナー、トリートメント
7	シャンプーイング	1シャンプー、トリートメントプロセス
8	シャンプーイング まとめ	シャンプーイング まとめを実施する 1シャンプー～トリートメントプロセス 振り返り
9	シャンプーイング	2シャンプー、スカルプトリートメント
10	シャンプーイング	2シャンプー、スカルプトリートメント
11	シャンプーイング	2シャンプー、スカルプトリートメント・ヘッドスパ（プロセス）
12	シャンプーイング 総まとめ	シャンプーイング 総まとめを実施する 2シャンプー、スカルプトリートメント 振り返り
13	シャンプーイング	ヘッドスパ（リラクゼーションマッサージ）
14	シャンプーイング	ヘッドスパ（リラクゼーションマッサージ）
15	総合授業	シャンプー技術振り返り
16	Data[2-16-1]	Data[2-16-2]
17	Data[2-17-1]	Data[2-17-2]
18	Data[2-18-1]	Data[2-18-2]
19	Data[2-19-1]	Data[2-19-2]
20	Data[2-20-1]	Data[2-20-2]
21	Data[2-21-1]	Data[2-21-2]
22	Data[2-22-1]	Data[2-22-2]

23	Data[2-23-1]	Data[2-23-2]
24	Data[2-24-1]	Data[2-24-2]
25	Data[2-25-1]	Data[2-25-2]
26	Data[2-26-1]	Data[2-26-2]
27	Data[2-27-1]	Data[2-27-2]
28	Data[2-28-1]	Data[2-28-2]
29	Data[2-29-1]	Data[2-29-2]
30	Data[2-30-1]	Data[2-30-2]
31	Data[2-31-1]	Data[2-31-2]
32	Data[2-32-1]	Data[2-32-2]